

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立天王寺区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市天王寺区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	93.4%
達成率	109.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	17,612	13,907	3,705

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	17,697,000	17,569,000	67,000	－
	計画	17,630,000	17,569,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	0	0	0	－
	計画	0	78,000		
合計	実績	17,697,000	17,569,000	67,000	－
	計画	17,630,000	17,647,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,916,074	12,552,292	-361,926	人件費の減。
	計画	13,278,000	14,100,000		
物件費	実績	4,207,945	3,682,952	-144,055	－
	計画	4,352,000	3,547,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
合計	実績	17,124,019	16,235,244	-505,981	－
	計画	17,630,000	17,647,000		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	109.6%	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、本市が定める水準を概ね達成している。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・節電及び指定管理者で修繕可能な場合は自主修繕。 ・節電および比較見積調達による経費節減。	B	光熱費の高騰の影響があったが、節電や自主修繕などの取り組みを行い、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設の連携して消防避難訓練を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、継続して感染予防防止対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・アウトリーチとして区内全地域会館で「いきいき広場」を毎月1回以上実施し、センターにアクセスしづらい人々を支援するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・天王寺区社会福祉施設連絡会の運営委員として他の施設と連携し交流会の実施や学習会や防災活動等に参画するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報の収集・保管は必要最小限にするとともに、パソコンのID及びパスワードを定期的に変更するなど、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、節電を行うなど実効性のある取組を行っている。

5 利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者229人（未記入者含む）
（3）質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
（4）結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が93.4%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.事業計画書と事業報告書の内容を一致させて記載いただきたい。また、PDCAを理解しやすいように、P（計画）・D（実施内容）・C（成果と課題）に同じ番号を附番し整合性がはっきりと分かるように記載いただきたい。
2.男性の利用者の利用拡大や、男性が主体的に会議を行い、ボランティア活動に進んで取り組んでいる点は大いに評価できる。より一層取り組んでいただきたい。
3.アウトリーチの取組も評価できる。報告書に詳細記載し、さらにアピールしていただきたい。

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施したり、感染対策を十分に行うことができない活動は自粛したり等の影響があったものの、事前に設定した目標を達成した。
市費の縮減	B	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施。
管理運営の履行状況	B	利用者がセンターで楽しむだけではなく、地域でも活躍していただけるように、センターの運営を行った。 障がいの有無や国籍にかかわらず、高齢者の誰もが平等に当センターを利用できるようにするため、聴覚障がい者理解のために「手話体操教室」を開催。 また、大阪国際交流センターが実施している相談窓口の案内や国際ボランティア活動バンクを当センター利用者に広報する等、国籍にとらわれず当センターを利用できる環境整備に努めた。 昨年度、要望として多かった「体操教室を増やしてほしい」との声に対しては、健康リズム体操や手話体操など新たな体操を企画し、ニーズに沿ったサービスの提供に努めた。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	本市が期待する管理運営を行った。